



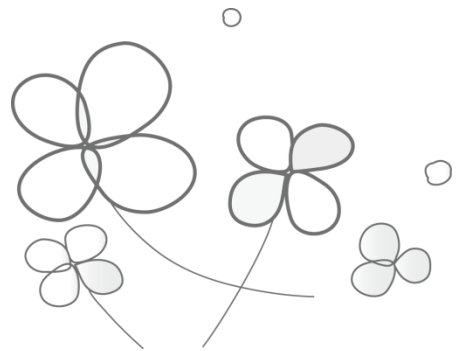
# おにぎり通信

2012年4月21日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！<sup>わたし</sup> <sup>まいしゅうどようび</sup>私たちは毎週土曜日に、<sup>よつ や しゅうへん</sup> 四ツ谷周辺と<sup>ひび や こうえん</sup> 銀座・日比谷公園、<sup>とうきょうえきしゅうへん</sup> 東京駅周辺で生活されている方々<sup>せいかつ かたがた ほうもん</sup>を訪問しているボランティアグループです。

昨日<sup>きのう</sup>が二十四節気<sup>にじゅうよんせつき</sup>の穀雨<sup>こくう</sup>でした。穀物<sup>こくもつ</sup>の成長<sup>せいちょう</sup>を助ける雨<sup>たす</sup>が降る季節<sup>あめ ふ きせつ</sup>です。桜<sup>さくら</sup>の花<sup>はな</sup>はすっかり散<sup>ち</sup>ってしまいましたが、様々<sup>さまざま</sup>な植物<sup>しょくぶつ</sup>が美しく見える時季<sup>うつく み じき</sup>ですよね。私<sup>わたし</sup>のいちばん好きな季節<sup>きせつ</sup>です。日中<sup>にちちゅう</sup>は暑い<sup>あつ</sup>と感じるくらいに気温<sup>かん</sup>が高くなる<sup>きおん たか</sup>こともあるものの、日<sup>ひ</sup>が沈む<sup>しず</sup>と急に気温<sup>きおん</sup>が下がります<sup>さ</sup>。体調<sup>たいちよう</sup>を崩さないよう、気<sup>き</sup>をつけてお過ごし下さいね<sup>す くだ</sup>。

明日<sup>あす</sup>22日は「アースデー(地球の日)」<sup>にち</sup>です。地球<sup>ちきゅう</sup>全体の環境<sup>ひ</sup>を守るために一人一人<sup>ちきゅうぜんたい かんきょう まも</sup>が行動<sup>ひとりひとり</sup>を起こす日<sup>こうどう</sup>として、1970年<sup>お</sup>(昭和45年)<sup>ねん しょうわ ねん</sup>にアメリカから始まった運動<sup>はじ うんどう</sup>だそうです。テレビの<sup>き</sup>コマーシャルなどで「エコ」と聞くと、エコロジーというよりはエコノミー(経済)<sup>けいざい</sup>のほうが頭<sup>あたま</sup>に浮かんでしまうのですが、人間<sup>にんげん</sup>も地球<sup>ちきゅう</sup>で暮らす動物<sup>く どうぶつ</sup>の1つとして考えれば、同じように地球<sup>かんが おな</sup>で生きている動植物<sup>ちきゅう い</sup>とその生命<sup>どうしょくぶつ</sup>を支えとなる土<sup>せいめい ささ</sup>や水<sup>つち みず</sup>について、たまには思いをはせる時間<sup>おも</sup>が必要<sup>じかん ひつよう</sup>かも知れません。いまは各地<sup>し</sup>で原発<sup>かくち げんぱつ</sup>の持つ問題<sup>も もんだい</sup>について考え<sup>かんが</sup>られています。便利<sup>べんり</sup>さや効率<sup>こうりつ</sup>そして経済<sup>けいざい</sup>の流れと、人間<sup>にんげん</sup>も含めた動植物<sup>ふく どうしょくぶつ</sup>が安全<sup>あんぜん</sup>に暮らす<sup>く</sup>ということ等々<sup>などなど</sup>、様々<sup>さまざま</sup>な事柄<sup>ことばら</sup>が絡み合いつつ秤<sup>あ</sup>にかけられています。こんなとき<sup>はかり</sup>だからこそ、一人一人<sup>ひとりひとり</sup>が地球<sup>ちきゅう</sup>について、あるいは生きていく場所<sup>ばしょ</sup>の環境<sup>かんきょう</sup>について考え<sup>かんが</sup>てみる<sup>たいせつ</sup>ことが大切<sup>おも</sup>かと思いま



次回の福祉行動:4月23日(月)、待ち合わせ場所は東京駅丸の内北口。

(「東京駅丸の内北口」と書いてある看板の下、丸の内警察署東京駅交番近

くの『びゅうプラザ』前)朝8時半までに集合です。

病気やケガの治療を希望される方や、体を休めたい方と一緒に福祉

事務所まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として

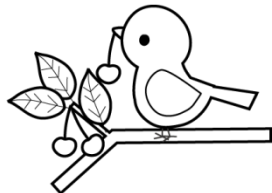
毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自分の希望をご自分の言葉で

ハッキリと福祉事務所に伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ  
**最寄の福祉事務所**

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい  
**中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1中央区役所4階**  
ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ かい  
**千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階**



こうせいろうどうしやう ぜんこくちやうさ ことし がつ じてん  
厚生労働省はホームレスの全国調査で、今年1月の時点で  
のホームレスの人数が9576人になったと発表しました。2003  
年からはじめられたこの調査で、1万人を割ったのは初めてだそう  
です。都道府県別では大阪が1位で2417人、2位が東京23  
68人、ということでした。調査は、全国の公園や河川、道路な

どで生活する人を市町村職員が数える方法で行われ、原発事故で影響を受けた福島県  
の一部町村を除いて実施されました。

ホームレスの人数が減ったことについて厚生労働省は、「各自治体の自立支援策の広がりが  
効果をあげている」と言っています。

この調査方法では、毎度のことながらネットカフェや24時間営業のファストフード店やファミ  
レスを休む場所としている人たちは、数に入っていないことになりませんが、人数が減った＝良  
い方向に向かっているとは言えるのかどうか良くわかりません。

先月の末には完全失業率が5ヶ月ぶりに改善したという発表がありました。完全失業者と  
は次の3つの条件を満たす人を指します。1)仕事がなく調査週間中に少しも仕事をしな  
かった、2)仕事があればすぐに就くことが可能、3)仕事を探す活動や事業を始める準備をして  
いた。この3つが当てはまらない人、たとえば仕事を探す必要に迫られているが事情があつて  
すぐに就職することができない人、いくら探しても見つからなかったので諦めた人などは、数に  
入っていません。ひよつとすると完全失業者よりも深刻な状況に追い込まれている可能性も、  
考えられるわけです。「可能性がある」という想像だけで済むなら、それで良いのですが・・・。

〇〇率とか統計などに表れる数字には大きな意味がありますが、表面的なことだけではわ  
からないことも多いですね。見えてこない部分にこそ、大きな問題がかくれている場合もあるで  
しょう。昨年秋から相次ぐ「孤立死」のニュースに、そんなことを思いました。



**おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱  
に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。**

**おにぎりは必ずその日のうちにお早めにお召し上がり下さい。**

れんらくさき いわた  
**四ツ谷おにぎり仲間 連絡先:090-4959-0652(岩田)**